

の文部科学省通知を受け、学校には本疾患に関する研究が進められていることの周知等を行った。②事故の後に、頭痛や目まいなどの症状が見られる場合は安静を保ちつつ医療機関を受診することなどを指導してきた。③国の調査研

究の推移を見守った上で検討する。④学校安全計画を策定しておらず、本疾患の必要な情報報を適宜学校に提供することにより、適切な対処に努める。⑤⑦必要に応じて医療機関の受診を勧めてきた。引き続き個々の状況に応じた丁寧な対応を行う。①最新の研究動向などを参考にしながら進める。

学校給食のアレルギー対策と給食後の歯磨きについて

金野 孝子 議員(公明)



脳脊髄液減少症への対応と対策について

金野 孝子 議員(公明)

学校給食のアレルギー対策と給食後の歯磨きについて

高齢者福祉施策の拡充について

区内中小企業、今こそ応援される政治に



南 恵子 議員(共産)

憲法違反の障害者自立支援法は直ちに廃止安心して暮らせるグループホームの増設を

助することは考えていない。

支援の強化等を。⑦通所施設利用促進支援金制度の改善を。

健康福祉事業部長①国会での論議が予定されており、その考えはない。②本人の意向等を踏まえ入所に至った経緯があり、多くは本人に合つた安定した生活を継続しているものと考える。③民立を含め、適地の確保と入居希望の状況を踏まえながら適切に対応する。④障害者生活支援センターでのケアマネジメントをさらに拡充する中で支援する。

①障害者自立支援法廃止を求める意見書の提出を。②区内の入所施設が不足しているため、7割の障害者が区外の施設で生活しなければならない実態に見解を。③区内高齢者いきいき健康事業ながら、総合的な支援を行うなどするので制定する考えはない。各種景況調査や事業主の皆様の声から、大変に厳しい状況にあると認識している。いきいきとした生活を応援する事業の拡充を。

区長

教育次長

都学校給食会の規格のものを指定工場より納入することになつており、困難な状況だ。

教育次長

都学校給食会の規格のものを指定工場より納入することになつており、困難な状況だ。</h3